

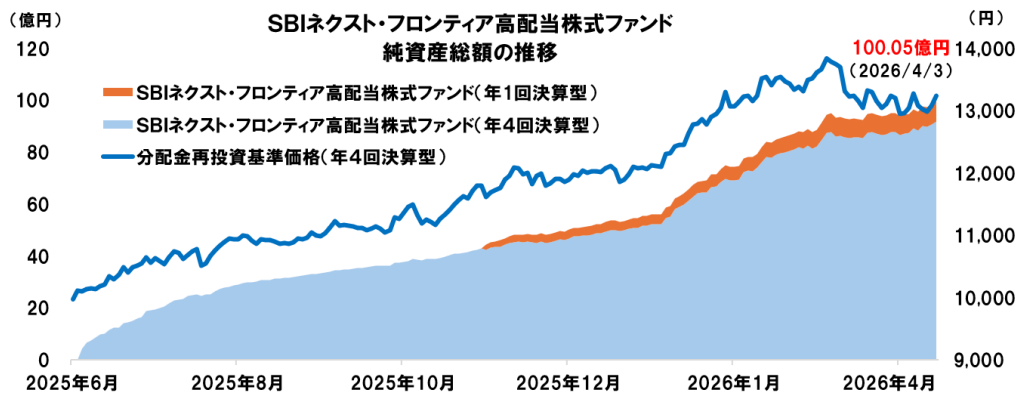
2026年4月3日

各位

会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社  
 (コード番号 4765)  
 (上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)  
 代表者 代表取締役社長 朝倉 智也  
 開示責任者 常務執行役員 CFO 小笠原 靖行

再評価進む新興国市場の高配当株に低コストでアクセス  
 『SBI ネット・フロンティア高配当株式ファンド』年4回決算型および年1回決算型  
 純資産総額合計 100 億円突破のお知らせ

当社子会社のSBIアセットマネジメント株式会社が設定・運用する『SBI ネット・フロンティア高配当株式ファンド(年4回決算型)』(以下「分配重視型」)および『SBI ネット・フロンティア高配当株式ファンド(年1回決算型)』(以下「成長型」)の純資産総額の合計が、2026年4月3日に100億円を突破しましたのでお知らせいたします。



※基準価額グラフは、年4回決算型の基準価額(分配金再投資ベース)の推移を示したものです。

分配重視型は2025年6月24日に、成長型は2025年11月5日に設定・運用を開始いたしました。両ファンドは同一のマザーファンドを通じて、新興国および資源リッチなオセアニア諸国の高配当株式に分散投資し、インカムゲインの獲得と中長期的な値上がり益の両立を目指しております。信託報酬は年率0.099%(税込)と、新興国株式に投資するファンドとして国内最低水準<sup>\*1</sup>であり、極めて高いコスト競争力を実現しています。

両ファンドは、アジア、南米、東欧、中東、アフリカなど幅広い地域に加え、資源国であるオセアニアにも投資対象を拡げることで、特定の国・地域に過度に依存しない地域分散を重視し、成長性と分散効果の両立を図るポートフォリオ構築を行っている点が特長です。また、分配重視型と成長型の2タイプを揃えることで、安定的な分配を志向される投資家の皆さまと、収益の再投資による資産成長を重視される投資家の皆さまの双方のニーズにお応えしております。

足元では、米国市場への集中から投資対象の多様化を志向する動きが広がる中、為替動向や金融環境の変化を背景に新興国市場への再評価も進んでおります。あわせて高配当銘柄への関心も高まりつつある市場動向の中、本ファンドの投資戦略と整合性を有する環境となり、支持の拡大につながっているものと考えております。実際に分配重視型のリターンは昨年末(2025年12月31日)比+11.31%<sup>\*2</sup>と堅調に推移し、純資産残高も年初来で大きく増加しております。設定以降の基準価額の推移も好調で、9か月強で+32.26%<sup>\*2</sup>のリターンを達成するなど、着実な成果を示しております。

当社グループは今後も、多様な商品ラインアップを低コストで提供することを通じて、投資家の皆さまの最適な資産形成に貢献してまいります。

以上

※1 ウェルズアドバイザー株式会社調べ(2026年4月3日現在、インデックスファンド、DC・SMA・ETF含む)

※2 2026年4月3日現在、分配金再投資基準価格ベース。過去の実績であり、将来の運用成果を保証または示唆するものではありません。